川崎で目指せ学びの探検家

開校6年目、学びを楽しいと思える学校づくりにまい進

2019年
6月5日
取材

中3数学　高校の先生によるノート指導

中1社会科　校長先生の授業巡回

中2英語　先生とALTのデュアル授業

2014年に川崎市初、県内4校目となる公立中高一貫教育校として誕生した市立川崎高校附属中学校。今年、第6期の中学1年生を迎え、第1期生は市立川崎高校普通科3年生となりました。6学年がそろった校舎で活気あふれる川崎高校附属中学の授業見学に伺いました。

附属中生を伸ばすために

今年は和泉田校長が中萬学院の取材にご対応くださいました。和泉田校長は開校準備室から8年にわたり、附属中の学校づくりを通して、川崎市の先進的な教育活動の先頭に立って尽力されています。6回目の新入生を迎え、附属中生を見続けての印象として「本校には数学が好きな生徒は多いんですよ、でもね」と続けて「繰り返してやる習慣がついていない。適性検査をクリアしてきて、もうわかっているからと先に行ってしまうことも多い。だからちょっと変化すると『あれ？』となってしまうんですね」。このような在校生の学力特性については先生方が共有し、たとえば中2生の演習課題を増やすなど、毎年授業や指導を改善されているとのこと。

「今年の適性検査は少し様子が変わったと思います」と校長先生。未来の附属中生となる小学生にアドバイスをいただきました。「今年は適性検査Ⅱが結果を分けました。算数の問題、しっかり考えてあきらめずに取り組んでほしいです。算数の取り組みの変化は理科の力にもつながります」。

附属中生になるための勉強は、附属中生になってからの学習活動の礎になります。言語活動、プレゼンテーション力を高めるのと同じくらい、小学生のうちに算数にしっかり向き合ってきてほしい。毎年進化している附属中で存分に学び、飛躍できる附属中生となるために、小学生の皆さんのさらなる進化も求められている、そのように取材者は感じました。

ICTはツールとして。学びを楽しいと思える学校づくりに生かす

川崎高校附属中学校では未来をリードする人材を育てる『かわさきLEADプロジェクト』を基盤に『体験・探究』『ICT活用』『英語・国際理解』3つの柱において体験を通して学ぶことを重視し、様々な課題に対して仲間と協働してお互いの知識や思考力を高め合う学習が展開されています。

「生徒1人1台のPC環境も6年目。そのメリットを最大限に活用しています」と校長先生。「ICTは目的でなくツール。中1生にはブラインドタッチの指導、毎朝のeラーニングなどPC学習のスキル習得に力を入れています。在校生の入力速度は1分間に80文字程度。普通の中学生の約4倍のスピードですよ」とその成果を実感されています。また今年から生徒のこころの変化をリアルタイムに把握するための「スクールコンケア」を導入。生徒一人ひとりに寄り添い、学びを楽しいと思える学校づくりにもICTが活用されています。

「物事を論理的にどう考えるか」を育てる

授業見学は中1・中2・中3生の教室へ。各学年の成長ぶりに期待が高まります。

校舎内にはさまざまな顔をもつリラクゼーションスペース

体育館の屋上(5階)は全天候型のテニスコート

ナイター設備もある人工芝のグラウンド

約500名収容の講堂。学校行事や授業等で活用されます

教室に併設された専用ロッカースペース

中3の「ホームベース」。授業は各教科のエリアで行われます

中3生は教科センター方式。教科ごとに教室を移動します

中1生は社会科と数学の教室に。社会の授業は地理分野「世界のすがた―略地図のかきかた」。作業時間を十分にとるために、黒板には解説のパワーポイント、手元には要点をまとめたプリントが配られています。生徒は解説を眺めたり隣同士で相談しながら、真剣に作図に取り組む姿が印象的です。

数学の授業は「正の数・負の数の計算」。電子黒板機能のついたプロジェクター黒板に、生徒が次々と計算の途中式を記入。先生は生徒の解答を指しながら発問します。「この部分、交換法則を使って解いていますね。方法は合っていますが、なぜ交換してよいのか、説明できるかな？」。生徒の沈黙も考えるための大事な時間として、先生は静かに発言を待っておられます。

附属中の授業時間は45分と公立中より5分短いものの、1日7時限。その分、主要3教科の週コマ数を増やしています。

「45分の短い授業時間をいかに有意義に使うか。ここでICTの出番です。先生が黒板に書く時間や、手順を説明する時間を短縮し、生徒が考察する時間、作業の時間、先生や仲間とのやりとりで理解を深める時間、つまり授業でしかできないことに時間を使えるよう、全教科の教材や授業手順が生徒のPCで確認できるようになっています。朝自習の予習箇所を各教科で明確にし、自ら取り組ませています」と校長先生のご説明の通り、アクティブラーニングの一つの解が附属中の授業で実現されていました。

続いては、中2生の英語と国語の教室を見学。附属中では毎日英語・数学・国語の授業があります。英語は2クラスに分かれての少人数授業で、先生とALTの方の手厚い2名体制。生徒はみな積極的に英語で質問をしています。英語について校長先生は「うちの生徒は英語を使いたい意欲が強いですね。先日もスタンフォード大学の教授と中2生が交流する機会があり、臆することなく話しかける様子に私も驚きました」と頼もしい逸話をお話くださいました。

最後はフロアを移動して中3生の授業。6年間のうち中3と高1は「充実期」に位置付けられ、同じフロアで教科ごとに移動して授業を受けています。数学の授業は人事交流によって高校の先生が担当。これも中3から高1への接続を大事にする取り組みの一つで、逆に中学の英語の先生が高1生の担任に持ち上がって指導されることも。附属中の取り組みを高校でさらに発展させるべく、中・高の連携は年々強化されています。

中3生の数学の教室からは「ノートはなんのために取るの？」「未来のため」と響き渡る声。高校の先生によって目の前の教科だけでなく、受験やその先を見据えた勉強の仕方について、日々の授業で視野を広げて指導されていることがわかりました。

第1期生は志の実現に向けて

第1期生が高3生となり、高校での取り組みについても気になるところ。和泉田校長からは「高校の高井校長も附属中の教育活動とその成果を学校づくりに取り入れ、改革を進めています。高3の普通科160名は進路希望に沿った5クラスで学び、選択教科は希望に応じて少人数でも開講。一人ひとりの高い志の実現をめざして対応しています」と伺いました。第1期生は高2生となった昨年から高入生と融合、また専門学科生のキャリアへの真摯な取り組みにも触れ、発見や気づき、切磋琢磨（せっさたくま）のなか、新しい市立川崎高校で力強く成長していることがわかりました。

開校6年で『体験・探究』『ICT活用』『英語・国際理解』の3つの柱を根幹にした教育活動で確かな成果をあげる市立川崎高校附属中。最先端の科学技術が集結する川崎の地の利を生かし、自ら希望すれば、中学生のうちから大学や企業の最新の研究や学問にも触れる機会があります。中・高の連携により一つの先進的な学校としての教育活動も充実し、川崎の「未来をLEADする」こころ豊かなたくましい人材育成にまい進されていることが分かりました。

日本の教育は大きく変わろうとしていますが、ここ川崎もそのフロンティアの一つであることを確信し、取材を終えました。

未来をLEADする人材を育てる かわさきLEADプロジェクト

かわさきLEADプロジェクトは「学ぶこと」「体験」「行動」を大切にし、生徒の「夢」を支える教育活動。「学ぶ力」「探求する力」「コミュニケーション力」「実行力」「体力」を育成します。

- **L 学ぶ Learn**
  - ■中1では毎日英・数・国・授業
  - ■1コマ45分授業7時間の時間数
- **E 体験 Experience**
  - ■体験型学習、課題解決型学習による思考力・判断力・表現力養成
  - ■ICT機器を用いた分かりやすく個に応じた授業展開
  - ■総合的な学習の時間の充実による、体験活動を通した探究的な学習や国際理解教育の推進
- **A 行動 Action**
  - ■課題発見と情報収集、情報の整理・分析とまとめる能力の育成
  - ■中高協同の生徒会活動・学校行事などを通して、自分で判断し行動できる人材の育成
  - ■学習発表会や研究発表を通した、生徒の自己実現の応援
- **D 夢 Dream**
  - ■大学の研究施設等との連携や、社会人講話、事業所体験などを実施し、生徒の夢実現をサポート
  - ■社会観や職業観を育成するためのキャリア教育の充実

社会で活躍するための3つのキーワード

体験・探究　ICT活用　英語 国際理解

※学校案内パンフレットより中萬学院作成

附属中をお考えの皆さん、ぜひ説明会に来てください

校長 和泉田政徳先生

教頭 今 達也先生

小学生の皆さん。自分の道を新しく切り開く強い気持ちを持って、自分でやりたいことに希望を持って、本校の扉をたたいてください。本校には小学校時代の友達はほとんどいませんが、皆さんの夢や希望を実現する環境があります。6年間を見通して、この学校で学びたいと思う人には、たくさんのチャンスがあります。素晴らしい環境で、積極的に楽しく、新しい仲間・先生と一緒に学び合い、高め合いましょう。

川崎高校附属中学校 学校説明会

小学5・6年生の児童と保護者の方対象

7/20（土）
【第1回】9:30-10:30【第2回】11:30-12:30
【第3回】14:00-15:00

7/21（日）
【第1回】9:30-10:30【第2回】11:30-12:30

事前申込制
学校のHPでお申し込みください